

2022年度医科学専攻シラバス

授業科目名	生命科学論文・申請書作成特論
コーディネータ	松本 理器
授業形式	講義/演習
単位数	1単位
開講時期	通年
曜日・時限	別途通知する。
重複履修	不可
授業のテーマ	研究の進め方、論文の正しい記載の仕方、倫理観、各種競争資金の概要と申請書の作成方法を修得する。
授業の到達目標	研究者として最も重要な項目である研究の基本的な進め方、生命科学分野の論文の記載方法、様々な研究費の申請書の書き方を理解する。 申請書が作成できる。
授業の概要と計画	第1回)生命科学論文・申請書作成に関する講義(1) 第2回)生命科学論文・申請書作成に関する講義(2) 一般財団法人公正研究推進協会(APRIN)が提供するeラーニングプログラム(旧CITI Japan)「責任ある研究行為 基礎編」(e-learning教材)のうち次の6つ全てを受講する。 1)責任ある研究行為について 2)研究における不正行為 3)データの扱い 4)共同研究のルール 5)オーサiership 6)盗用
成績評価方法	平常点評価(質疑応答時における発言等の授業への参加度)50%、e-learning教材のカリキュラム修了証の提出により評価する。
成績評価基準	授業への出席およびe-learning教材のカリキュラム修了証の提出により総合的に評価し、講義の内容を十分に理解して知識を取得し、意欲的に講義に参加したと判断できる場合を合格とする。
履修上の注意 (関連科目情報)	必要な場合は、別途通知する。
事前・事後学修	事前学修:各回の授業で取り扱う項目について、著書や発表論文等を読んだ上で、疑問点をまとめておくこと 事後学修:授業で取り扱った著書や発表論文等を再読し、授業で学んだことについてまとめること
オフィスアワー・連絡先	【研究室】医学研究科 管理棟 3階 学務課大学院教務係の窓口に申し出てください。 【連絡先】kobegsm@med.kobe-u.ac.jp
学生へのメッセージ	不明な部分がある場合は、躊躇せずに質問することを心がけること 積極的態で、何事にも興味を持ち授業に望むこと
教科書	必要な場合は、別途通知する。
参考書・参考資料等	必要な場合は、別途通知する。
授業における使用言語	日本語/英語
キーワード	

記載内容・記入例

授業における学修内容とその目的について記載する。

「学生の到達目標」または「学修目標」という形で明確に記載する。
本科目を修得することによって、学生がどのような知識やスキルを身につけることができるか、という考えに立って記載する。

学生の視点から具体的に記載すること。

【良い例】

・〇〇を理解し、〇〇ができるようになることを目標とする。

授業において主に扱う内容に関して授業回数毎に簡潔に記載する。

・セメスター開講科目について、15回全てを授業として記入すること(15回目:試験 は不可)

【良い例】

第15回:〇〇について

期末試験、レポート試験、平常点評価等の評価方法とその割合について記載する。多様な項目による評価を実施し、評価項目が一つのみは避けること。なお、平常点評価については、具体的に何をどのように評価するのか記載する。また、単に「出席」のみで評価するのではなく、授業への参加度(演習での発言等)や課題への取り組みの度合いを判断して評価を行う旨を記載すること。※期末試験のみでの評価は望ましくない。【良い例】期末試験60%、レポート試験20%、各授業の小レポート20%で評価する。

期末試験やレポート試験をどのような基準で出題、採点するかについて「2 授業の到達目標」に即した形で記載する。

【良い例】

〇〇について正確に理解できているか

〇〇について適切に論理展開を行いレポート作成ができるか

当該授業科目を履修する上での注意事項や、前提科目・関連科目等について記載する。

学生がすべき事前学修、事後学修の内容・方法について具体的な指示をする。事前学修・事後学修それぞれについて記載すること。【良い例】事前学修:各回の授業で取り扱う項目について、教科書(又はBEEFに事前掲載した資料)の関係する部分を読んだ上で、疑問点をまとめておくこと 事後学修:教科書の授業で取り扱った部分を再読し、授業で学んだことについてまとめること

オフィスアワーの時間、場所や連絡先(メールアドレス等)について記載する。

誰が読んでも分かるよう、研究室の場所等、可能な限り詳細に記載すること。

【良い例】・〇〇研究科〇棟201〇〇研究室:火曜5限・メールにて随時受け付けをします。・各授業の前後で時間を取ります。

教科書情報について記載する。教科書情報が最新のものになっているか確認すること。※図書館連携用の項目(タイトル、著者名、出版社、出版年、ISBN)を可能な限り入力すれば図書館で加除修正のうえ図書館の蔵書検索システムにリンクを行っている。

【良い例】・BEEFで資料を配付します(←特定の教科書を使用しない場合)

事前・事後学修の内容も考慮し、記載する。

※ない場合は「特になし」等を記載し、空欄にしないこと。